

## 安全データシート(SDS)

**Data No : 0029**  
作成日2014年 7月15日  
改定日2022年12月 2日

### 1. 化学物質及び会社情報

製品名(化学名、商品名等) : CHIR99021  
製造元 : STEMCELL Technologies, Inc.  
製造元製品コード : 72052, 72054  
商品コード : ST-72052, ST-72054, ST-100-1042

安全データシート対象物質 : 有機シアン化合物 単一製品  
Cas No. 252917-06-9  
毒物及び劇物取締法 : 劇物に該当(指定令第2条の32)

会社名 : 株式会社 ベリタス  
住所 : 東京都港区浜松町1丁目18-16 住友浜松町ビル6階  
電話番号 : 03-5776-0078  
緊急時の電話番号 : 03-5776-0078  
FAX番号 : 03-5776-0076  
メールアドレス : [veritas@veritastk.co.jp](mailto:veritas@veritastk.co.jp)  
推奨用途及び使用上の制限 : 研究用試薬

#### 【注意】

本データシートはすべての情報を網羅しているわけではありません。従って、記載されている情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。

## 2. 危険有害性の要約（以下、特に濃度を記す項目以外は有機シアン化合物純物質について示す）

## GHS 分類

物理化学的危険性	火薬類	区分に該当しない	
	可燃性ガス	区分に該当しない	
	可燃性／引火性エアゾール	区分に該当しない	
	支燃性／酸化性ガス類	区分に該当しない	
	高压ガス	区分に該当しない	
	引火性液体	区分に該当しない	
	可燃性固体	区分に該当しない	
	自己反応性化学品	分類できない	
	自然発火性液体	区分に該当しない	
	自然発火性固体	区分に該当しない	
	自己発熱性化学品	分類できない	
	水反応可燃性化学品	分類できない	
	酸化性液体	区分に該当しない	
	酸化性固体	分類できない	
	有機過酸化物	区分に該当しない	
	金属腐食性物質	分類できない	
	健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分 3
		急性毒性（経皮）	区分 3
		急性毒性（吸入：気体）	区分 3
急性毒性（吸入：蒸気）		区分 3	
急性毒性（吸入：粉塵）		区分 3	
急性毒性（吸入：ミスト）		区分 3	
皮膚腐食性／刺激性		区分 2	
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性		区分 2A	
呼吸器感作性		分類できない	
皮膚感作性		分類できない	
生殖細胞変異原性		分類できない	
発がん性		分類できない	
生殖毒性		分類できない	
特定標的臓器毒性（単回暴露）		分類できない	
特定標的臓器毒性（反復暴露）	分類できない		
環境に対する有害性	誤えん有害性	分類できない	
	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない	
	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない	
	オゾン層有害性	分類できない	

注）上記で区分の記載がない危険有害性は政府向けガイダンス文書で規定された〔区分に該当しない〕または〔分類できない〕に該当するものであり、後述の該当項目の説明を確認する必要がある。

## ラベル要素

## 絵表示又はシンボル



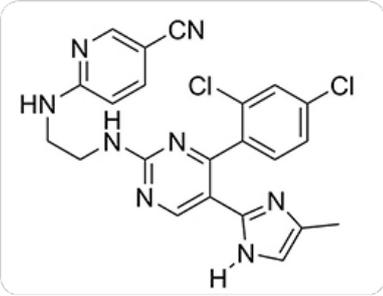
## 注意喚起語

## 危険有害性情報

危険  
飲み込んだり皮膚に接触したり吸入すると有毒  
皮膚刺激  
強い眼刺激

## 注意書き

【安全対策】  
取扱後は手をよく洗うこと。  
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
【応急措置】  
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

	口をすすぐこと。
	【保管】
	施錠して保管すること。
	【廃棄】
	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託するこ
と。	
<b>国・地域情報</b>	医薬用外劇物
<b>重要危険有害性</b>	データなし
<b>特有の危険有害性</b>	データなし
<b>3. 組成及び成分情報</b>	
<b>化学物質</b>	
化学名又は一般名	6- [[2- [[4- (2, 4- dichlorophenyl)- 5- (5- methyl- 1H- imidazol- 2- yl)- 2- pyrimidinyl]amino]ethyl]amino]- 3-pyridinecarbonitrile (慣用名 : CHIR-99021)
分子式 (分子量)	C <sub>22</sub> H <sub>18</sub> Cl <sub>2</sub> N <sub>8</sub> (465.3)
化学特性 (示性式又は構造式)	
CAS 番号	252917-06-9
官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	データなし
分類に寄与する不純物 及び安定化添加物 濃度又は濃度範囲	データなし データなし ≥98%
<b>4. 応急措置</b>	
<b>吸入した場合</b>	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息すること。
<b>皮膚に付着した場合</b>	水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
<b>眼に入った場合</b>	水で数分間注意深く洗うこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
<b>飲み込んだ場合</b>	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
<b>予想される急性症状 及び遅発性症状</b>	吸入 : データなし 皮膚 : データなし 眼 : データなし 経口摂取 : データなし
<b>最も重要な兆候及び症状 応急措置をする者の保護 医師に対する特別注意事項</b>	データなし データなし データなし
<b>5. 火災時の措置</b>	
<b>消火剤</b>	水噴霧、二酸化炭素、粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤 この製品自体は、燃焼しない。
<b>使ってはならない消火剤</b>	データなし。
<b>特有の危険有害性</b>	不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して、腐食性及び/又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。
<b>特有の消火方法</b>	危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火を行う者の保護	消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。
<b>6. 漏出時の措置</b> 人体に対する注意事項、 保護具および緊急措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 関係者以外の立入りを禁止する。 風上に留まる。 作業者は適切な保護具（『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 低地から離れる。 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 密閉された場所に立入る前に換気する。 全ての着火源を取り除く。 環境中に放出してはならない。 漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。 水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。
環境に対する注意事項 回収・中和 封じ込め及び浄化方法・機材 二次災害の防止策	
<b>7. 取扱い及び保管上の注意</b> 取扱い 技術的対策 局所排気・全体換気 安全取扱い注意事項	特別に技術的対策は必要としない。 データなし 取扱後は手をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 皮膚との接触を避けること。 データなし。
接触回避 保管 技術的対策	保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
混触危険物質 保管条件	「10. 安定性及び反応性」参照。 酸化剤から離して保管する。 換気の良い冷暗所で保管すること。 容器を密閉して保管すること。 施錠して保管すること。
容器包装材料	包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。
<b>8. ばく露防止及び保護措置</b> 管理濃度 許容濃度（ばく露限界値、 生物学的ばく露指標） 日本産衛学会 ACGIH	未設定  未設定 未設定
設備対策	この物質を貯蔵しないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、作業場には適切な全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具 呼吸器の保護具 手の保護具 眼の保護具 皮膚及び身体の保護具 衛生対策	適切な呼吸器保護具を着用すること。 適切な保護手袋を着用すること。 適切な眼の保護具を着用すること。 適切な防護衣を着用すること。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的状态

形状・色	オフホワイトの粉末。
臭い	データなし
pH	データなし
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
自然発火温度	データなし
燃焼性(固体、ガス)	データなし
爆発範囲	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
蒸発速度	データなし
比重(密度)	データなし
溶解性	DMSOに可溶。
オクタノール・水分配係数	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
粉じん爆発下限濃度	データなし
最小発火エネルギー	データなし
体積抵抗率(導電率)	データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	加熱により分解し、有毒なガスを生じる恐れがある。
避けるべき条件	炎や高温、光への暴露。混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸化性物質などの反応性の高い物質。
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、塩化水素ガス。

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	具体的なデータは確認できないが、EU分類でR22に分類されることから区分3とした。
経皮	データなし。(GHS分類:分類できない)
吸入	データなし。(GHS分類:分類できない)
皮膚腐食性・刺激性	データなし。(GHS分類:分類できない)
眼に対する重篤な損傷	
刺激性	データなし。(GHS分類:分類できない)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性:データなし。(GHS分類:分類できない) 皮膚感作性:データなし。(GHS分類:分類できない)
生殖細胞変異原性	データなし。(GHS分類:分類できない)
発がん性	データなし。(GHS分類:分類できない)
生殖毒性	データなし。(GHS分類:分類できない)
特定標的臓器・全身毒性	データなし。(GHS分類:分類できない)
誤えん有害性	データなし。(GHS分類:分類できない)

## 12. 環境影響情報

生態毒性	データなし。(GHS分類:分類できない)
オゾン層への有害性	データなし。(GHS分類:分類できない)

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄処理中に皮膚への接触、ガスや粉塵、蒸気やミストを吸入しないよう十分注意すること。
汚染容器及び包装	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 データなし

## 1 4. 輸送上の注意

## 国際規制

国連分類	非該当
国連番号	非該当
品名（国際輸送品名）	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当

## 国内規制

## 追加の規制

## 特別安全対策

## 緊急時応急措置指針番号

非該当  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当  
非該当

## 1 5. 適用法令

## 毒物及び劇物取締法

劇物（指定令第2条の3 2）

有機シアン化合物

## 船舶安全法

危規則危険物告示 別表第1 毒物類

## 水質汚濁防止法水質汚濁防止法

水質汚濁防止法水質汚濁防止法 有害物質

## 土壌汚染対策法

特定有害物質（法第2条第1項、施行令第1条）シアン化合物

## 1 6. その他の情報

参考文献 製造元の SDS（英文）を参照